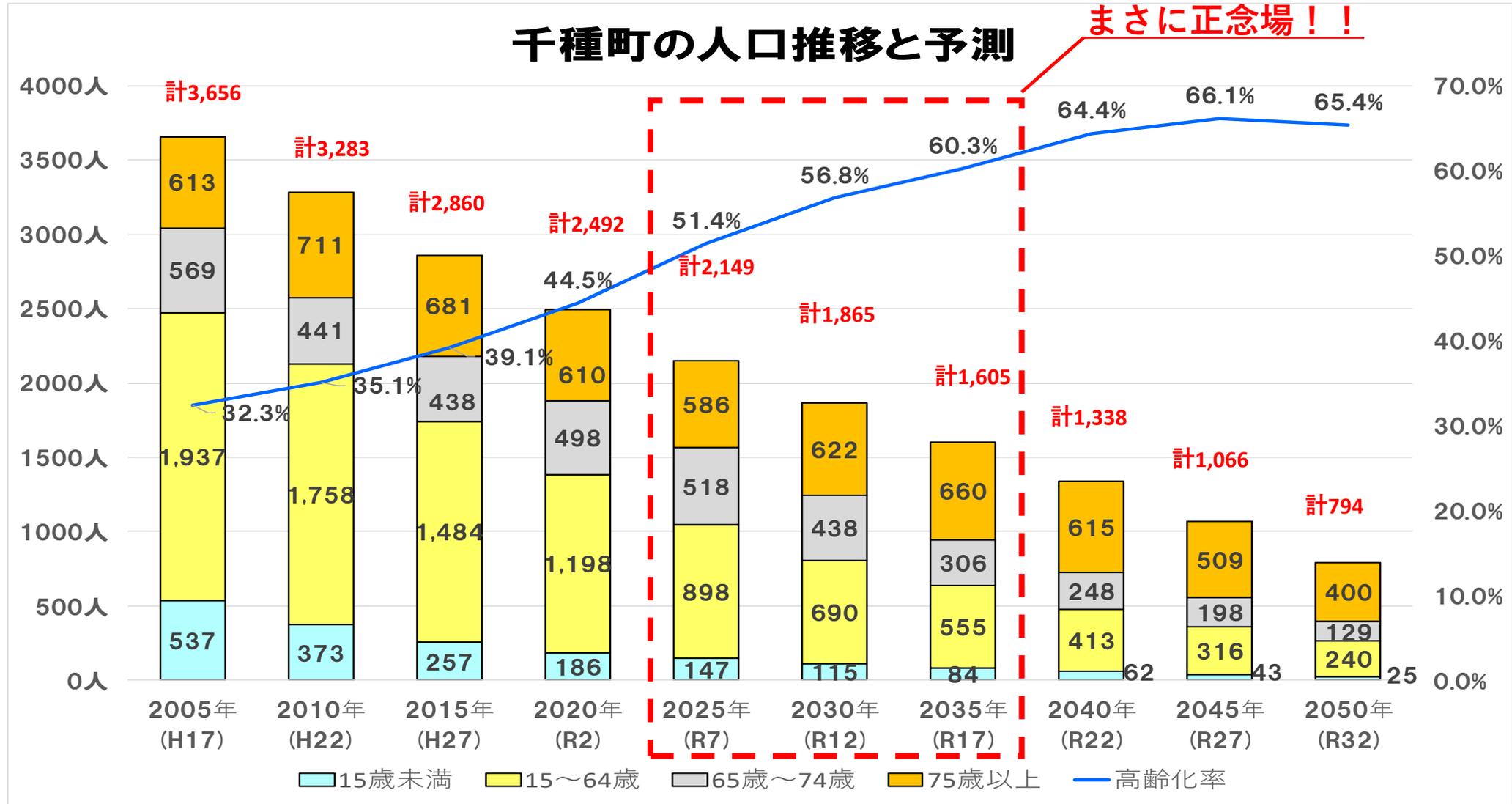


# 自分たちのことは 自分たちでやろう

～ 危機感をエネルギーに ～

ちくさええとこ協議会  
会長 田住 学

# 1. まちの現状



出典：国土技術政策総合研究所「将来人口・世帯予測ツールV3（R2国調対応版）を用いた計算結果を加工して作成

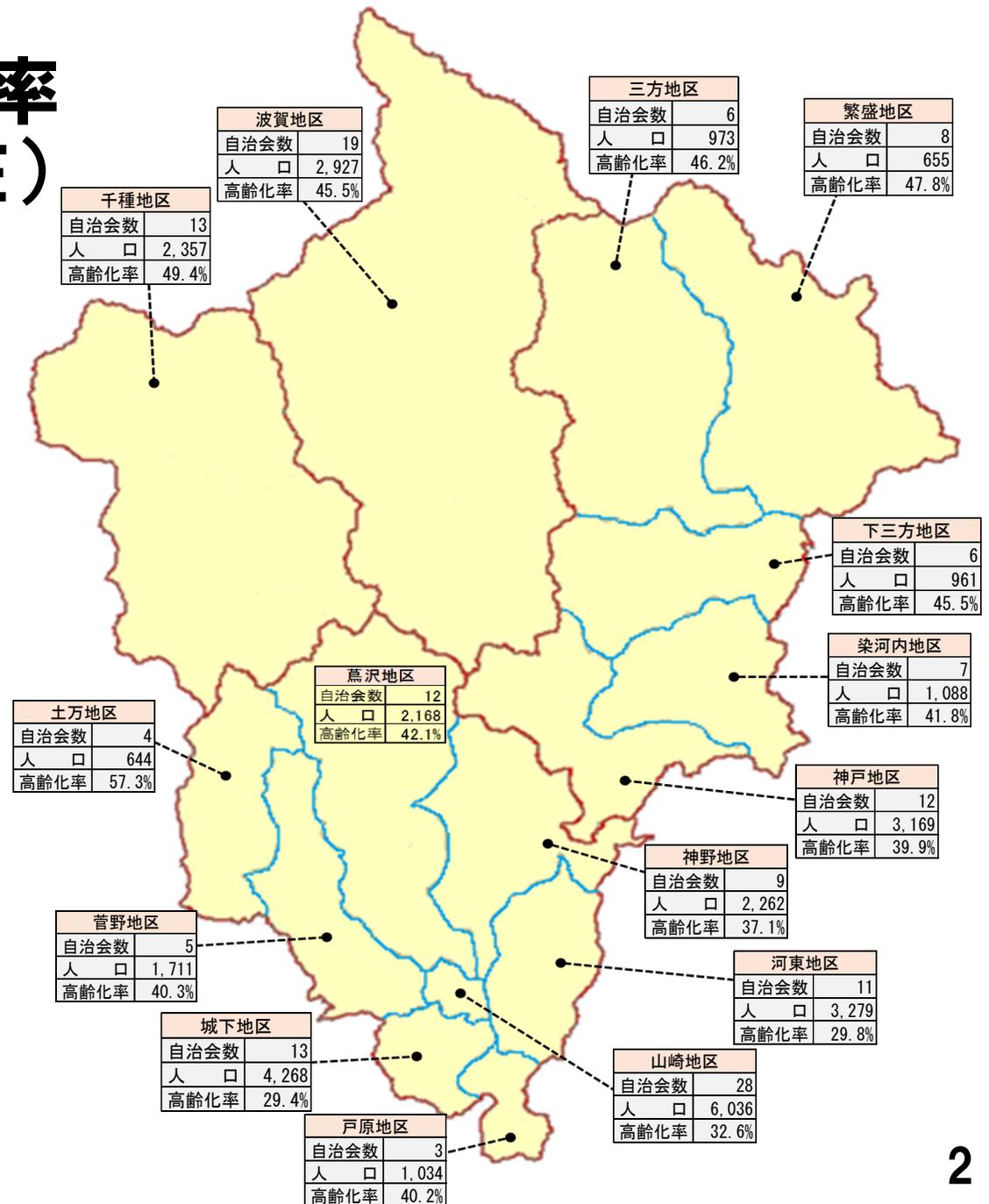
# 市内15地区の人口と高齢化率 (令和7年4月末現在)

## 【市全体】

自治会数 156自治会  
人口 33,407人  
高齢化率 38.4%

## 【千種地区】

自治会数 13自治会  
人口 2,357人  
高齢化率 49.4%

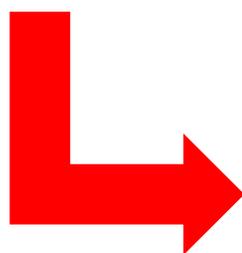


住民基本台帳 (R7.4月末) より

## 2. 地域住民アンケート結果

実施時期:2020年12~1月

- ・対象:中学生以上全住民
- ・配布数:2,087件
- ・回収数:1,937件
- ・回収率:92.8% **超高回答率!**
- ・有効回答数:1,875件



・住民の意向がしっかりと  
反映されているデータ  
・住民のまちづくりへの関心は高い!

### 千種町まちづくりアンケート回答用紙

【あなた自身のことについてお聞かせください】 ※番号を○で囲んでください

問1 あなたの性別を教えてください。  1. 男性  2. 女性  3. その他

問2 あなたのお住まいの自治会を教えてください。  
 1. 千草  2. 岩野辺  3. 河原  4. 河内  5. 西河内  6. 奥西山  
 7. 西山  8. 室  9. 七野  10. 下河野  11. 黒土  12. 中島  13. 奥島

問3 あなたの年齢を教えてください。  
 1. 10歳代 (中学生・高校生・その他)  
 2. 20歳代  3. 30歳代  4. 40歳代  5. 50歳代  
 6. 60歳代  7. 70歳代  8. 80歳以上

問4 千種町に住み始めたきっかけは何ですか。  
 1. 生まれてからずっと  2. 結婚を機に  3. リターン  4. 移住  
 5. その他 ( )  
☆3.リターン 4.移住 5.その他に○をつけられた方にお聞きします。  
住もうと思われた理由は何ですか。



問5 千種町に住んで過半数年になりますか。  
 1. 0~5年  2. 6~10年  3. 11~20年  
 4. 21~30年  5. 31年以上

問6 千種町に住み続けたいと思われませんか。  
 1. 思う  2. 思わない  3. わからない

【千種町での暮らしについてお聞かせください】 ※空欄に○をいれてください  
(複数回答可)



問7 あなたが現在特に不便や不安を感じていることは何ですか。

項目	○印
1. 食事、洗濯、ゴミ出しなどの日常生活のこと	
2. 草取り、電気料金や家屋の簡単な修理のこと	
3. 日常の相談をする相手がいないこと	
4. 病気やケガのとき相談する人がいないこと	
5. 看病や世話をしてくれる人がいないこと	
6. 健康面のこと	
7. 災害時の備えや避難のこと	
8. 白家用車の運転のこと	

暮らしの中の困りごと（年代別）

年代	1	2	3	4	5
10代	買い物 (21.9%)	移動手段 (13.9%)	進路・通学 (12.4%)	災害 (7.2%)	日常生活 (5.6%)
20代	買い物 (14.9%)	仕事・雇用 (11.5%)	移動手段 (8.8%)	獣害被害 (6.1%)	病院・診療所 (5.7%)
30代	買い物 (10.7%)	仕事・雇用 (9.3%)	病院・診療所 (7.0%)	獣害被害/災害 (6.9%)	移動手段 (6.4%)
40代	買い物 (10.4%)	仕事・雇用 (8.8%)	移動手段 (7.6%)	獣害被害 (6.8%)	病院・診療所 (6.3%)
50代	獣害被害 (9.4%)	買い物 (8.3%)	農地管理 (8.0%)	災害 (6.9%)	健康面 (6.5%)
60代	獣害被害 (11.2%)	農地管理 (8.9%)	健康面 (8.1%)	買い物 (8.0%)	災害 (6.9%)
70代	獣害被害 (11.4%)	健康面 (9.9%)	農地管理 (8.8%)	買い物 (7.9%)	災害 (6.7%)
80歳以上	健康面 (11.2%)	獣害被害 (9.2%)	災害 (7.7%)	移動手段 (7.2%)	買い物 (6.9%)

暮らしの中の困りごと（まとめ）

■ 第1位 鹿や猪など獣害被害のこと（全体 9.5%）

年代が上がるほど不安という声多い

■ 第2位 コンビニ・商店が遠いなど買い物のこと（全体 8.8%）

若い人たちほど買い物に困っている！  
10代、20代、30代、40代で1位、50代で2位

■ 第3位 健康面のこと（全体 7.5%）

年齢が上がるほど健康面が不安になる  
80代1位、70代2位、60代3位、50代5位

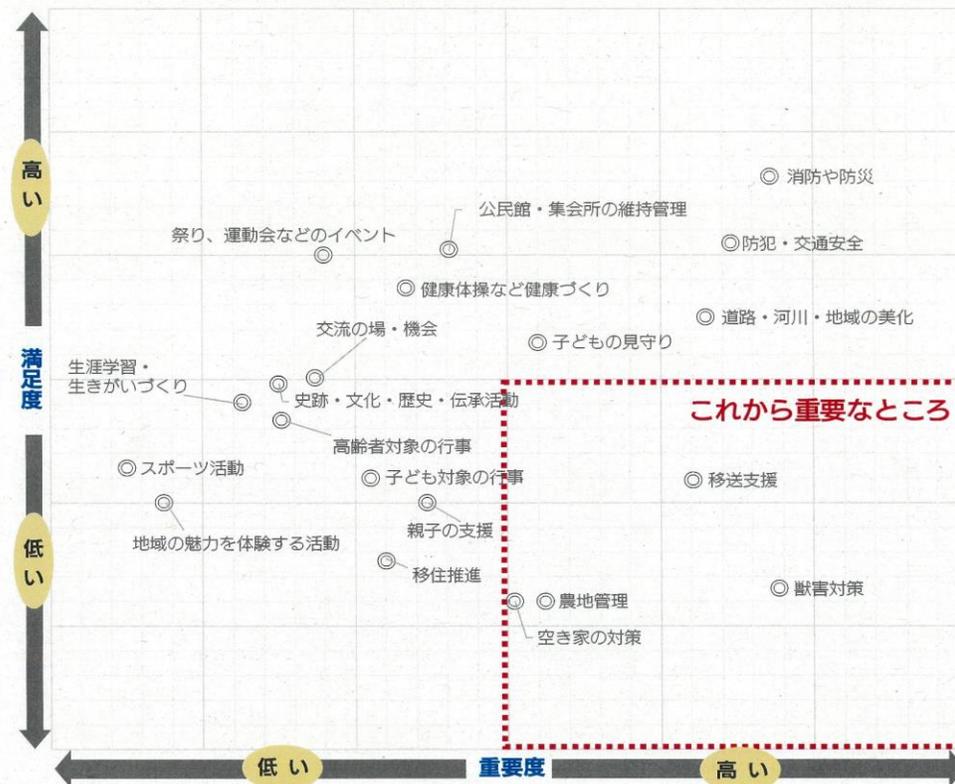
■ 第4位 農地管理のこと（全体 7.0%）

50代、60代、70代で不安という声多い（60代では2位、50代、70代では3位）

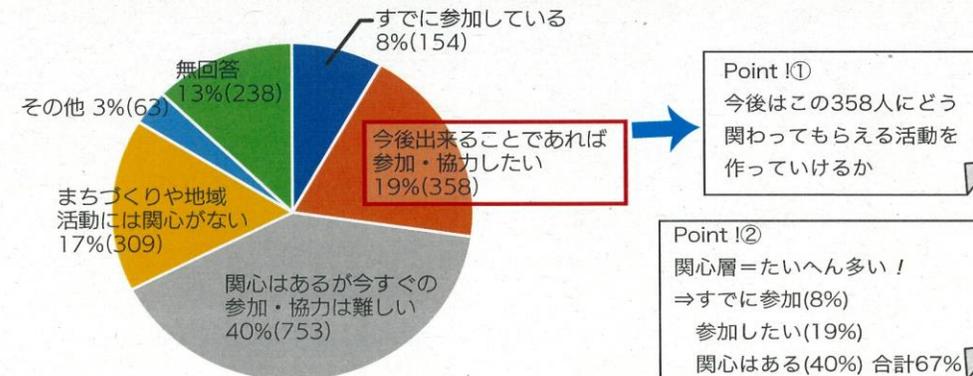
■ 第5位 災害時の備えや避難のこと（全体 6.7%）

ほぼ大半の世代で上位に入っている

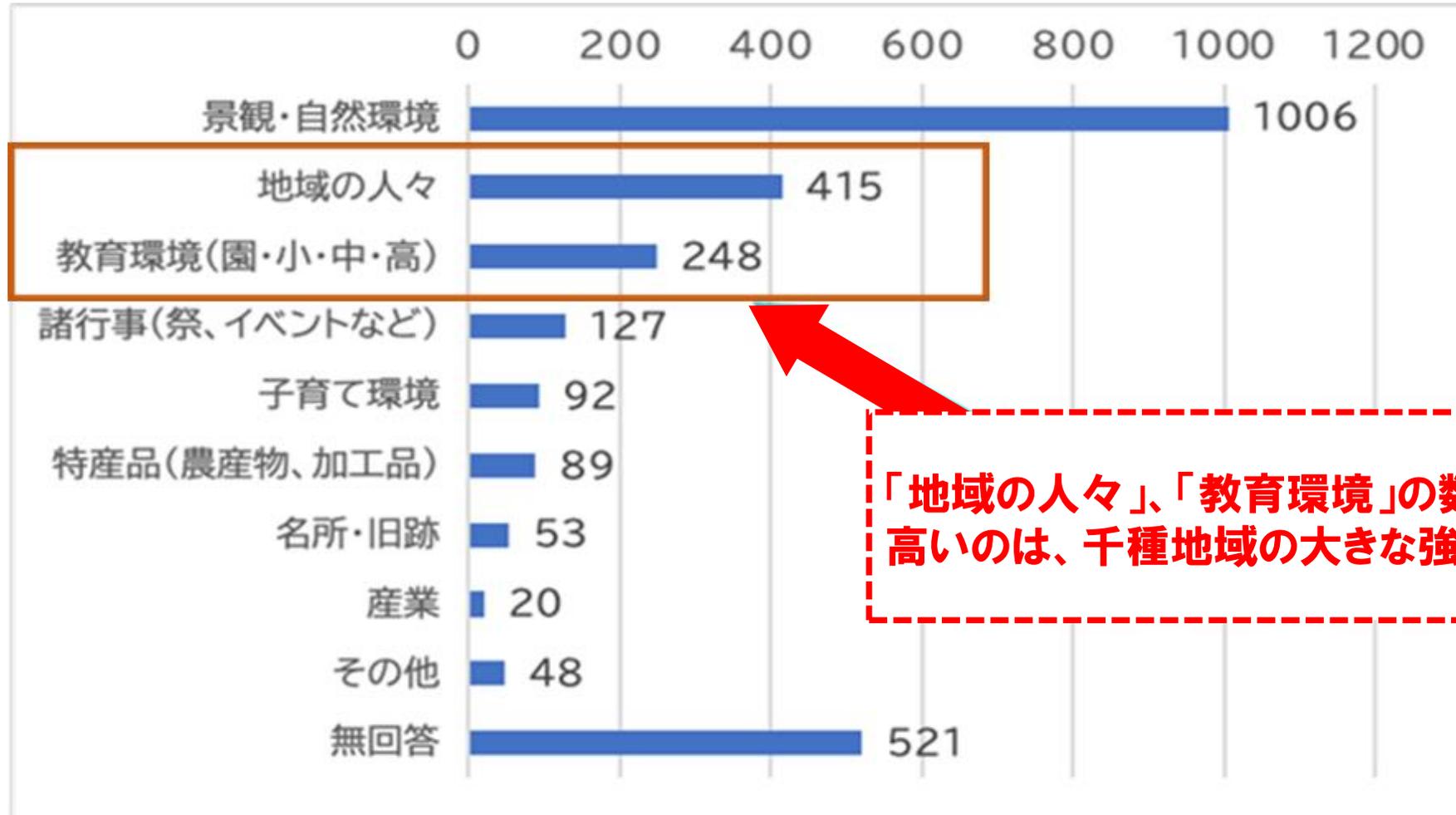
問 「千種町で実施している行事・活動の評価（重要度×満足度）



問 今後、まちづくりや地域づくりに関して活動をしていきたいと思いませんか。



問 町内、自治会内であなたが誇りに思っていることは何ですか。(複数回答可)

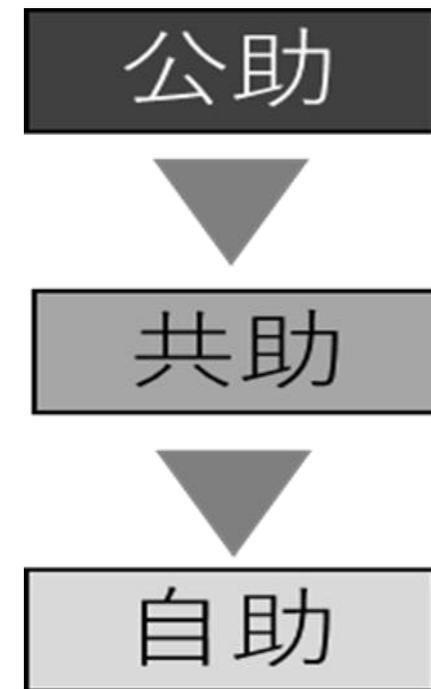
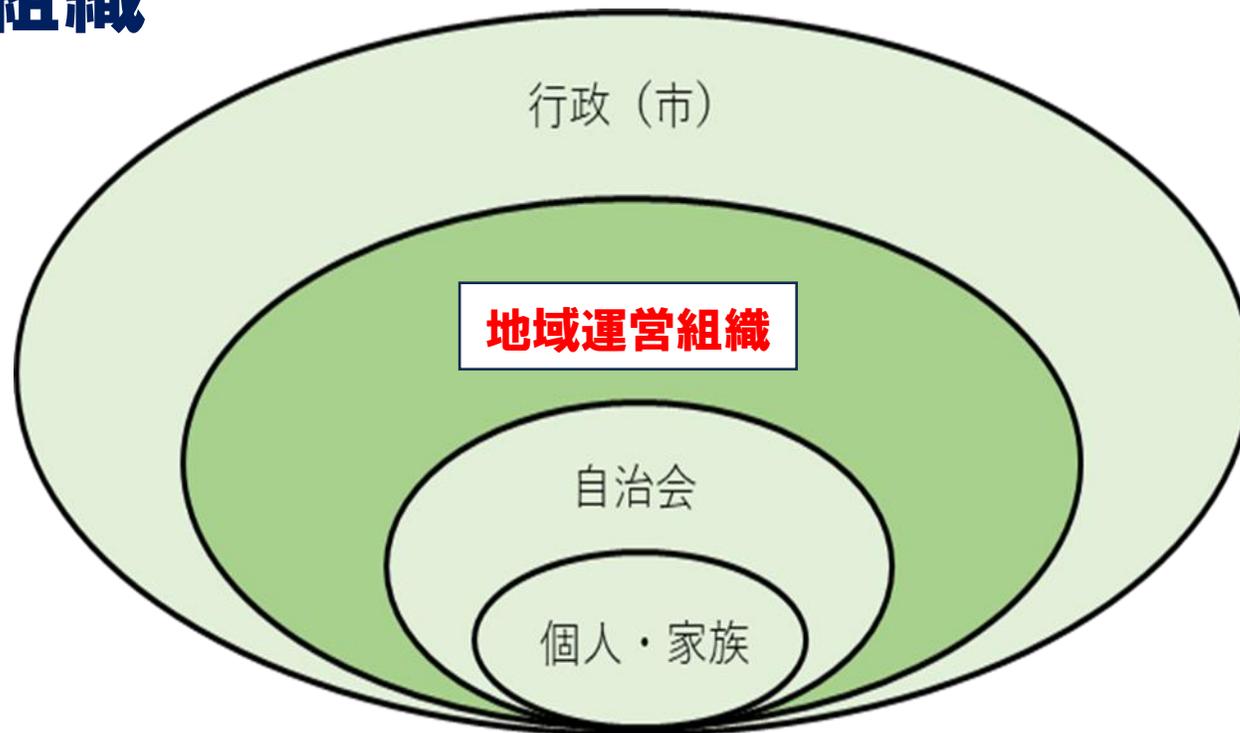


「地域の人々」、「教育環境」の数値が高いのは、千種地域の大きな強み！

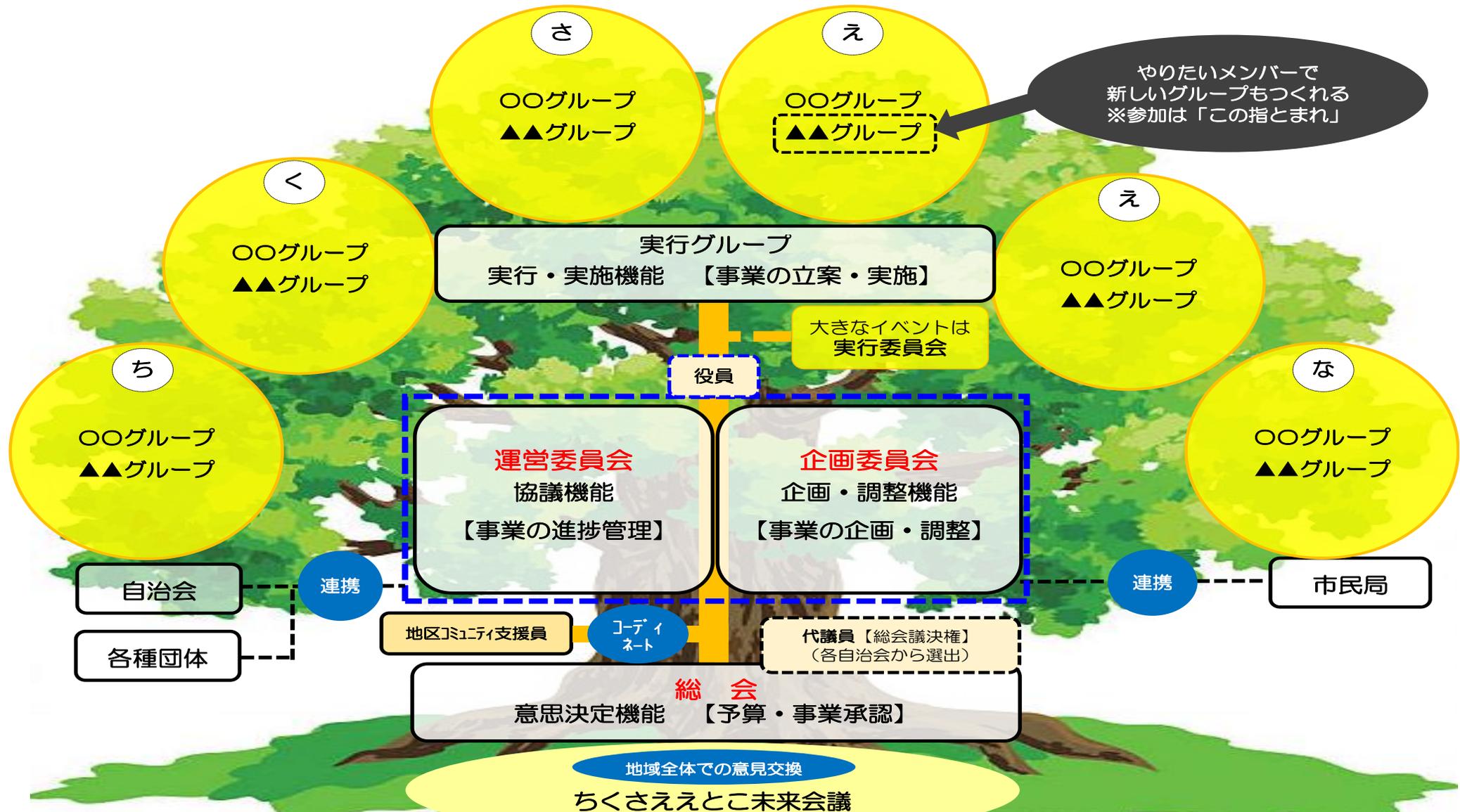
### 3. 地域運営組織とは

・・・【**宍粟市参画と協働のまちづくり指針**より】

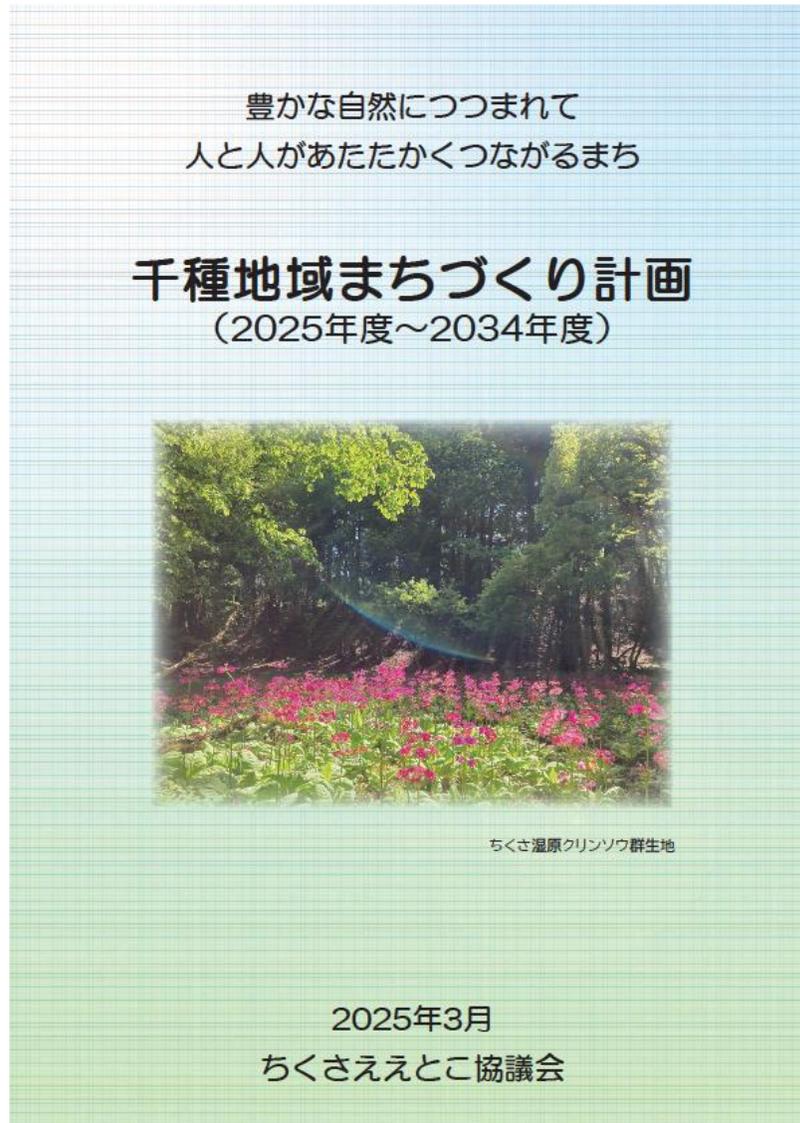
人口減少等により、継続が難しくなってきた**自治会活動**を**地区で補完**し、**単位自治会(集落)**を維持していくための**新たな組織**



# ちくさええとこ協議会の組織体制



# 4. 千種地域まちづくり計画

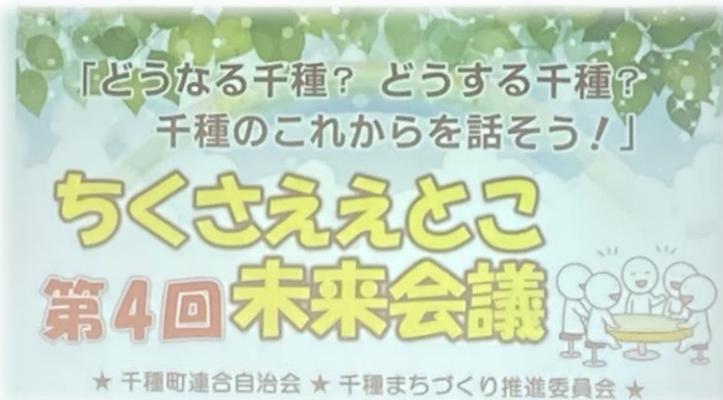


**Point!** 地域でつくりあげたまちづくり計画  
(13ページ構成)

## 【目次】

- 1 はじめに
- 2 これまでのまちづくり活動
- 3 まちづくり計画の策定の流れ
- 4 まちづくりアンケート結果
- 5 千種地域のビジョン(まちの将来像)
- 6 これから10年間の取組み内容
- 7 これからのまちづくり推進体制

# ちくさええとこ未来会議



地域住民の自由な  
意見交換の場

みんなの思いが  
取組につながる!



令和3年度から5回の未来会議を開催

これまで、高校生から高齢者まで多様な  
地域住民のべ303名が参加

# これまでの主な取り組み

## 千種の将来を考える活動

- ちくさえとこ未来会議
- まちづくり研修会
- アンケート活用委員会 など



## 子育て・教育応援活動

- 園小中高と地域の連携
- 千種学（たたら製鉄体験）
- 千種高校応援（映画祭）など



## 自然環境保全活動

- クリンソウ群生地保全
- 不法投棄防止活動
- 町内一斉クリーン作戦 など



## ちくさえとこセンター拠点活動

- こども食堂えとこ支援
- いきいき百歳体操支援
- 制服などのリユース活動 など



## 地域イベント活動

- ちくさふれあいフェスタ
- 妙見夏まつり
- えとこフリーマーケット
- 餅つき機、テント貸し出しなど



## 広報活動

- ちくさえとこ通信の発行
- ちくさえとこネッ！と
- 観光情報配信 など



# 第3回ちくさええとこ未来会議 まとめ

2023.08.20ちくさええとこ未来会議まとめ

- 交流・つながり・人が集まる居場所があるまち
  - ・交流を深める
  - ・私は千種町にお祭りに来ることが少ない！ほとんど山崎で用事をしておいて千種の人達を余り知らない！これから買ってきてほしい
  - ・たまに千種の子供達に会ってもあんなに楽しかった！山崎の子供達は自転車で動いていても私を見つけてと元気よくこんにちはよさそうなら大きな声であいさつをして帰る
  - ・近所のみんなと話をすることが少なくなったと思う、子ども・大人みんな忙しいのかな？
  - ・地域のつながりがない！寂しい町で外に出ないことが多い
  - ・かつてのような近所の人々の交流
  - ・となり近所が気にかける
  - ・農作業の行き帰りにいつも誰かと出会うまちでいてほしい
  - ・人々があつまる機会がたかくさんあり、活気のあるまちづくり
  - ・各種団体とのつながり
  - ・地域のつながり(みんなと一緒に取り組む姿)
  - ・多世代交流 思いやり
  - ・ひとつひとつのつながり(情報の共有・助け合い)
  - ・関係づくり

- ◎交流拠点・人があつまる場・みんなの居場所
  - ・交流拠点
  - ・作ったものが展示されて見て楽しめる所
  - ・できる30人の交流ができるよう交流の場をつくる
  - ・住民のそれぞれの顔がわかる交流の時・場所がある
  - ・子どもから高齢者までの交流の場
  - ・人が集まれる場所を大切に
  - ・みんなの居場所
  - ・寄りやすい場所を増やす(商店街をにぎやかに)
  - ・気軽に集まる居場所づくり(空き家・店のスペース利用)
  - ・空き家の活用

- ◎若者の居場所・ママの居場所づくり
  - ・若者が集まりやすい所をつくる
  - ・若い人たちの意見交換の場
  - ・若者が気軽に立ち寄れる場所がある町(勉強スペース等)
  - ・気軽に勉強できるスペース
  - ・若いお母さんの居場所

- ◎地域外の人とのつながり
  - ・誰にもちくさが第2のふる里と思ってもらえる
  - ・ワーケーションなどで滞在できる場(空き家活用)
  - ・交流拠点(例:バスタブ・ハウス・コワーキングスペース)
  - ・交流！市外の人から来る日だけでなく市内に出てみる大切だ！

- 関係人口・移住定住の充実！来たくなるまち
  - ・若者を千種へ!!(ムリかな)
  - ・人が増えたら良いと思う
  - ・夏休みのテント体験が継続するよう子どもが増えれば良いな〜
  - ・Iターン、Uターン
  - ・せめて転出を止める
  - ・千種に残り生活が出来る

- ◎来たくなるまち
  - ・来たくなる町
  - ・千種に来る人を増やす
  - ・穴業に千種に人を呼びこむ
  - ・田舎暮らしの体験ができる
  - ・学びがあり面白いところに

- ◎移住のサポート/案内所の設置
  - ・移住者との交流
  - ・移住者へのサポート(移住しやすいように)
  - ・千種へ移住してきた人々の話を聞きたいな
  - ・ちくさ案内所 情報センター

- 情報発信・魅力発信・千種のPR
  - ・情報発信が活発になる町
  - ・ひとやグループの想いや魅力を見える化する(アーカイブ化・さおくのきらく)
  - ・SNS等での良い町アピール(活気)
  - ・ちくさの魅力をもっとアピールする(水・くりん草など)
  - ・良いところの宣伝
  - ・千種町のアピールネーム「太陽に近い」とか

- 地域づくりが充実しているまち
  - ・自治の仕組みのある町
  - ・千種のことを考え決めていくシステムをつくる(予算もともた)
  - ・まちづくりを考える機会を増やす
  - ・地域住民の交流・参画
  - ・地域づくりは小地域づくりから
  - ・町全体の組織を創る一方で地域関係単位を大切に
  - ・地域のつながりをもっと強したい(地域をもっと盛り上げたい)
  - ・自治会を超えて活動が出来れば良い

## ~千種まちづくりビジョンの要素~

人を呼び込んで、まち全体がいきいきとした、住みごちのよいまちづくり  
豊かな自然を守り人と人があたたかくつながるまち

- ・楽しくらせる町
- ・胸をはれる町
- ・住んで嬉しい 来て楽しい町
- ・ちくさファミリー ~住みたい町~
- ・若者が活躍できる町づくり
- ・千種高校を出口とした教育の充実
- ・教育・子育ての充実

- その他
  - ・ライブリーちくさの有効活用
  - ・住んで楽しいまちづくり
  - ・楽しい魅力あるまちづくり
  - ・まちづくりの方向「補充」人口減少でもそこに住む人が生き甲斐・住み甲斐のあるまち
  - ・なにもない、なんでもあるからひとつ伸ばす！とか
  - ・かたい頭をやわらかく!!
  - ・守ることとおしつけが一緒にならないこと
  - ・ほめあえる関係性

- 子育てしやすい/若者・子どもを大切にすまち
  - ・子どもが自由に遊べる町
  - ・子どもが自由に遊べる町
  - ・子どもの遊ぶ場所をつくる
  - ・子どもの声が聞こえる街
  - ・子どもの笑顔
  - ・子育てしやすい
  - ・子育てがし易いまちづくり
  - ・子どもが生活しやすい町づくり
  - ・子育て、将来Uターンしたくなるように
  - ・都心部の待機児童の受け入れ

- イベントの開催/行事の継続
  - ・自然を活かしたイベント・観光業が強みになる町
  - ・町外から人が集まるイベントを開催できる町
  - ・定期的なイベントや集まりの開催
  - ・妙見まつりなどの継続 スタッフが少ない
  - ・イベント・行事を残したい
  - ・皆が集まる行事の継続
  - ・地域の行事に関心を持つ
  - ・関係や自治会で恒例の行事が続いているまちであってほしい
  - ・今ある行事(祭りなど)がなくならないように

- 産業の充実
  - ・ちくさに入ってきている企業のことをもっと知る
  - ・農作物が売れる仕組み
  - ・地元で働く人が増える町
  - ・観光産業の発展
  - ・商店街に人が集まる
  - ・今あるお店がこれからも続けられる

- ・いくつになっても普通の暮らしができる町
- ・健康な人がたくさん 元気!!
- ・支え合う・助け合う町
- ・医療と交通の充実
- ・知名度が高い町づくり
- ・ちくさの強みを知り、活かす
- ・自然を活かした活性化
- ・商店街を利用した広範囲の居場所づくり

- 教育の充実したまち
  - ・園小中高連携の進化
  - ・小中高の給食費を無料にする
  - ・高校の授業料を無料にする
  - ・高校生のための寮やバス代の免除
  - ・教育の制度を整える
  - ・千種で子育てしたいと思わせるような教育活動の充実
  - ・千種高校の不登校支援
  - ・教育・子育て、スポーツの町(教育の町(体育館、プール、運動場))
  - ・スポーツで盛り上げる
  - ・自然を味わう(子どもを川や山へ)
  - ・千種高校をさらに盛り上げる
  - ・千種高校の存続
  - ・千種高校が残って欲しい

- 風景・農業を守る/自然を活かすまち
  - ・地域の資源を活かす 次世代に残す
  - ・いなかの風景 草を刈る人々、田をつくる人々の努力で守られて
  - ・田を守ることのしんどさ 3年で荒地に 稲がつかれる土をつくる 先人の努力
  - ・田んぼの維持
  - ・いなからしさを守る
  - ・郷土料理を大切にしていこう
  - ・杉ヒノキを減らし広葉樹を増やす(CO2を浄化して温度を下げる効果)
  - ・今の田園風景を残す
  - ・自然豊かな町(川や山)
  - ・山の手入れがされて現在より空きが広い千種になってほしい
  - ・耕作放棄地の手入れ、花を咲かす
  - ・もみかがきれいなお山づくり

- ◎自然を活かす
  - ・自然を活かす(クリンソウ)
  - ・千種の自然を生かしたイベントによる人の集う機会 場所づくり
  - ・自然をいかしたサイクリングコース、道沿いの川景色
  - ・自然・住民の温もりを活かした地域創生
  - ・登山道の整備(三室山、日名倉山)
  - ・林業の町、木材を利用して遊生化アイデア(高校生若い人)
  - ・自然を生かした遊びを軸とした観光業も行っていい
  - ・花をいっぱいにして観光客を呼び込みたい
  - ・千種の「水」
  - ・たたら『千種鉄』のまちづくり

- ◎特産品の開発
  - ・皆で出来る特産品の発見
  - ・特産物をつくって千種をPR

- ◎スキー場・ゴルフ場・キャンプ場の活用
  - ・スキー場のキャンプ場をもっと充実させて南光町のキャンプ場に負けない様な施設に出来れば良い
  - ・スキー場・ゴルフ場がある

- 助け合い、支え合い/安全安心のまち
  - ・ふくしてまちづくり 見守り 支え合い(向こう洋向)
  - ・医療体制の充
  - ・介護予防 心身ともに元気に生活すること
  - ・安心して暮らせる町
  - ・高齢化の中での高齢化からこそ、手をさしのべる心
  - ・手をさしのべられることに喜び 表現
  - ・たすけあい・ささえあい
  - ・高齢者による生活不安を解消できるサポート
  - ・高齢者の買い物支援(若者が車に乗れるから)「福祉の町」
  - ・病院に行きやすい
  - ・買い物しやすい
  - ・老人世帯(1人暮らし、2人暮らし)が増える、生活に困らない様な(買物等々)、必要最低限の行政からの支援依頼
  - ・千種で(生~死)まで住み続けられる(生涯 終末ケア等)
  - ・災害に強いまちに!

- 交通の改善・充実
  - ・高齢化の町になり健康に不安が増す、病院へのアクセスをしっかりと頂きたい
  - ・一宮北部からの直通便の新設、朝と晩だけでも!!
  - ・交通の便が充実している町
  - ・買い物・通院等でかける時の交通手段の充実
  - ・交通の便を良くする
  - ・交通の便が良くなる
  - ・バス! 移動手段をなんとか!!
  - ・交通手段を増やす
  - ・志留峠のトンネル化をして西方面へのアクセスを良くする

これから 10 年間の取組み内容  
ち・く・さ・え・え・な

●は取組み例です



# 令和7年度の主な取組み

## ① 7月6日 未来会議



獣害対策などについてグループで検討

## ② 自治会長等の負担軽減



生推協事業などの見直しに着手

## ③ 【仮称】ちくさええとこバス



実証運行をめざし調整中

## ④ 地域ぐるみでの学校園の応援



千種の教育環境をさらに活かす

# 5. おわりに

**まちづくり計画の最終ページに次のことを記述しています。**

## 地域の自主自立に向けて

- 1 わたしたちの地域が望むこと、やりたいこと、やれることを考えていきます
- 2 地域のだれもが参加しやすい取組みを進めていきます
- 3 地域の意思決定は、多様な人たちの参画と同意に基づきます
- 4 連携しやすい仕組みにより、負担感のない取組みを進めていきます

～ 地域の自主自立に向けて ～

- 1 わたしたちの地域が望むこと、やりたいこと、やれることを考えていきます
- 2 地域のだれもが参加しやすい取組みを進めていきます
- 3 地域の意思決定は、多様な人たちの参画と同意に基づきます
- 4 連携しやすい仕組みにより、負担感のない取組みを進めていきます



千種地域まちづくり計画

2025年3月

発行 ちくさえとこ協議会

〒671-3201 兵庫県宍粟市千種町千草 59-1 ちくさえとこセンター内

TEL : (0790) 71 - 0230 E-mail : eetoko@meg.winknet.ne.jp